



平成 26 年 1 月 10 日

各 位

東京都千代田区丸の内 1 丁目 5 番 1 号
株 式 会 社 パ ソ ナ グ ル ー プ
代表取締役グループ代表兼社長 南 部 靖 之
コード 2 1 6 8 東 証 第 一 部
問合せ先 取締役常務執行役員 仲 瀬 裕 子
(TEL. 03-6734-0200)

平成 26 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 4 日に公表した平成 26 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 6 月 1 日～平成 25 年 11 月 30 日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 5 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異
(平成 25 年 6 月 1 日～平成 25 年 11 月 30 日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり※ 四半期純利益
前回発表予想 (A)	108,500	880	820	△110	円 銭 △2 94
実績値 (B)	102,619	1,038	961	△25	△0 67
増減額 (B-A)	△5,881	158	141	85	
増減率 (%)	△5.4	18.0	17.2	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 5 月期第 2 四半期)	102,976	714	692	△454	△12 14

※ 平成 25 年 12 月 1 日をもって当社株式を 1 株につき 100 株の割合で分割するとともに、単元株式数を 100 株とする単元株制度を採用しております。1 株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前期の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 差異の理由

第 2 四半期連結累計期間の実績につきましては、エキスパートサービス（人材派遣）において、受注増加に伴い新規稼働者数が増えた一方で、派遣職種の適正化影響を受けた自由化職種の期間制限による契約終了が予想以上に増加しました。また、インソーシング（委託・請負）におけるパブリック分野の大型案件の進捗の遅れもあり、売上高は計画を下回りました。一方、利益面では、アウトプレースメント（再就職支援）において再就職決定の早期化等により利益が前倒しで計上されたことに加え、販管費の下期への期ずれや抑制等により、計画を上回ることとなりました。

通期連結業績予想につきましては、足元の事業環境が好転していること等を総合的に勘案し、平成 25 年 7 月 12 日に公表した業績予想を据え置くことといたします。

※上記予想は現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があることにご留意ください。

以 上